

昨今の事故情勢を踏まえた交通安全対策に関するワーキングチーム（第1回）
議事概要

1 日時

令和元年5月21日（火） 午後2時30分～午後3時00分

2 場所

中央合同庁舎第8号館 5階共用会議室C

3 出席者

古谷内閣官房副長官補、青木内閣官房内閣審議官、小野田内閣府政策統括官（共生社会政策担当）、北村警察庁交通局長、佐々木総務省大臣官房地域力創造審議官、清水文部科学省総合教育政策局長、藤原厚生労働省子ども家庭局審議官、大島厚生労働省老健局長、井上経済産業省製造産業局長、栗田国土交通省総合政策局長、池田国土交通省道路局長

4 議事の概要

- (1) 内閣府から、昨今の事故情勢を踏まえた交通安全対策に関する関係閣僚会議が開催され、総理より3つの項目についてとりまとめの指示が出されたことから、早急にとりまとめを行うため、交通対策本部長決定により、本ワーキングチームを設置した旨の説明した。
- (2) 各省庁における施策について、順次説明があった。
- (3) 内閣府から、今後の検討の進め方について、
 - ・ 高齢運転者関係については、従来の高齢運転者交通事故防止対策ワーキングチームで取りまとめてきた施策及び新規の施策を含めて、今日総理から指示のあった施策の柱に沿って、再度施策を吟味すること、その際、技術革新の成果を最大限活用した施策を提案するとともに、日常生活を支える施策についても、高齢者にとって切実な課題であることから、平成29年に取りまとめた施策の更なる充実を図ること
 - ・ 未就学児関係については、緊急点検について、至急、準備に着手するとともに、未就学児の安全確保のための、環境整備、見守り等に関連する施策についても、吟味することについて依頼した。
- (4) 古谷内閣官房副長官補から挨拶があった。